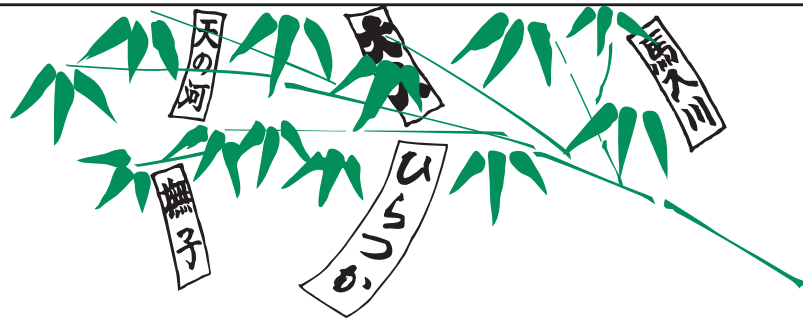




2012～2013年度 国際ロータリーテーマ
Peace through Service
「奉仕を通じて平和を」



HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 小飯塚立雄 ● 副会長 鳥海衡一 ● 幹事 清水雅広 ● 会報委員長 関口幸恵 (2012～2013年度) E-mail: hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 ● 会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ● 事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2882回 2013年2月28日 グランドホテル神奈中 週報第2882

本日の卓話者ご紹介

平塚市長 落合 克 宏 様



卓 話

平塚市長 落合 克 宏

日頃より、本市市政に対しご協力いただいておりますこと、この場をお借りしてお礼申し上げます。

昨年末の総選挙の結果を受け発足しました新政権は、日本経済の再生に向け、動き始めました。景気回復への期待を先取りする形で株価が回復し始め、過度な円高の動きも修正されつつあります。

円高是正の動きは、日本経済にとって、明るい兆しと受け止められていますが、日本経済が真に再生するためには、エネルギー政策など産業界にも大きく影響を及ぼす課題の解決のほか、「強い経済」を取り戻すための国としての継続的な取り組みが欠かせません。

本市の財政も、低迷する日本経済の影響を受け、法人市民税の減少などにより大幅な歳入増は期待できず、また、少子高齢化対策、生活保護、国民健康保険などの社会保障関係費の増加、さらには新庁舎建設、次期環境事業センター整備、市民病院整備に加えてツインシティ整備などの大型事業の進捗も見込まれることから、厳しい状況が続くものと見込んでおります。

しかし、市民の皆様の命と財産を末永く守り、持続可能な地域社会を築いていくためにも、事業の見直しを進めるとともに、事業の新規実施や拡充も重要な施策と考えております。

今年は、防災対策では、災害発生時に必要となる生活必需物資の備蓄拡充、経済産業の活性化では、引き続き「産業活性化会議」で産業間の連携を強めていくとともに、中小企業の支援として、融資制度の充実を図るほか、ものづくり企業が有する技術を活かした新規事業等を実施いたします。また、高齢者の方の外出の手助けや、見守りサービスなど、「人」にやさしい心あたたまる福祉施策を進め、子育ての分野としては、幼保一元化のノウハウの蓄積と待機児童の解消を図るため、港幼稚園と須賀保育園の機能を一元化する「(仮称)港地区認定こども園」の整備に着手します。

そのほか環境に負荷の少ないエネルギーの利用促進策としては、クリーンエネルギー自動車等の普及促進を図るため、電気自動車等の購入に対する助成をするとともに、新エネルギー等の利用促進を図るため、家庭用太陽光発電設備の設置補助に加え、新たに家庭用燃料電池設置に対する補助制度を導入します。

ツインシティ整備計画と呼ばれる都市基盤整備については、環境と共生するまちづくりを目指し、平成25年度中の都市計画決定や早期に土地区画整理事業に着手ができるよう、地元や神奈川県とともに着実に進めてまいります。

本市の財政については、厳しい状況が続くものと見込まれているため、これらすべての事業について、必要性や時代性などを考慮し、見直しが常に必要であると認識しています。市民生活の現状と本市の将来を見据え、効率的・効果的な行財政運営に努めてまいりたいと考えております。今後とも皆さまのお力添えをよろしくお願いいたします。

<出席報告>

本 日	2月28日	会員数	62名	対象者	56名	出席者	47(42)名	出席率	78.33%			
前々回	2月16日	会員数	62名	対象者	56名	出席者	62(56)名	出席率	100.00%	MUP	0名	計 56名 修正率100.00%

卓話者プロフィール

おち あい かつ ひろ
落 合 克 宏 様

【生年月日】

昭和 32 年 10 月

【出身地】

平塚市田村

【学 歴】

平塚市立神田小学校、神田中学校、県立平塚江南高等学校卒業

昭和 56 年 3 月 明治大学法学部卒業

【経 歴】

昭和 56 年 4 月 平塚市役所に就職

平成 14 年 12 月 同市役所を退職

平成 15 年 4 月 平塚市議会議員に当選（第 1 期）

平成 19 年 4 月 平塚市議会議員に再選（第 2 期）

平成 19 年 5 月 第 48 代平塚市議会議長就任
（平成 19 年度～ 20 年度）

平成 23 年 4 月 第 21 代平塚市長に就任

【趣 味】

スポーツ（バスケットボール、野球、バドミントンなど）

【好きな言葉】

絆（きずな）

【尊敬する人】

島津斉彬（しまづ なりあきら）

<委員会報告>

●職業奉仕委員会 片野之万委員長

次週は会員健康診断です。申し込まれた方は本日検査キットをお持ち帰りください。

キットの使用方法は小笠原会員よりご説明します。

<メークアップ> 0名

<ゲ ス ト> 3名

落合 克宏 様（卓話者）

(株)創英コーポレーション 代表取締役 豊川 忠紀 様
（入会前ゲスト）

(株)メディカルライフケア 代表取締役 日坂 泰之 様
（入会前ゲスト）

<ビ ジ タ ー> 0名

<本日のスマイル> 13名

<卓話・行事予定>

3月 21 日（木） プログラム委員会

28 日（木） プログラム委員会

4月 4 日（木） プログラム委員会

11 日（木） 企業訪問→通常例会

18 日（木） 企業訪問

<市内例会変更>

平塚北	3/19 (火)	移動夜間例会
平塚西	3/13 (水) → 16 (土)	職場訪問
	3/20 (水)	休会（祝日）

2012年ロータリー平和センターより 申請者募集のご案内

応募締切り：2013/04/30

●ロータリー・リーダー各位

日本出身のロータリー平和フェロー学友、寺西悦子さんは、草の根の平和構築活動に熱意を注いできました。この熱意を評価した茨木東ロータリー・クラブ（第 2660 地区）により、寺西さんがロータリー平和フェローシップに推薦されたのは、数年前でした。2008 年にクイーンズランド大学のロータリー平和センターを卒業した寺西さんは、その後ネパールに渡り、現在 International Organization for Migration（国際移住機関）に勤務し、避難民の人身売買問題を軽減する任務に当たっています。

ロータリー平和センターは、現在アジアにおける将来のリーダーを探しており、つきましては皆さまのご協力をお願いいたします。現在までに、日本から 23 人のロータリー平和フェローが生まれ、世界各地で平和に貢献していますが、皆さまのご支援で、次の平和フェローを日本から送り出したいと考えております。

ロータリーは、2012 年度のロータリー平和フェローの申請書を受け付けています。平和フェローになるにふさわしい候補者の勧誘についての情報は、オンラインのプログラムの手引きをご覧ください。また下記の勧誘のヒントもご参照ください。申請書（Word または PDF 形式）は、ウェブサイトからダウンロードしていただけます（www.rotary.org/rotarycenters で画面下の「日本語」をクリック）。

*地区ホームページより抜粋